



PDF



## 19 . モツゴ (コイ科)



クチボソともよばれ、この魚がいる池で釣りをすると当たりはあるのに魚が釣れない。その原因がこのモツゴで、小さな口でエサをつつくので釣針にかかりにくい。

川の下流や平野の池や沼にすみ、流れのない泥底を好む。全長約10cmで口ひげはない。下あごは上あごより突き出ている、口は上向きである。

産卵期は4～8月で、雄は体全体が灰黒色になる。水辺のヨシの茎、竹、流木、石の面などを清掃してなわばりをつくる。やがて雌をむかえ入れて産卵させ、雄は卵がふ化するまで保護する。

関東地方および新潟県を東限とする本州、四国、九州に分布する。

北区や西区の水の汚れが目立つ川や池で多数生息する。

異常繁殖している池もいくつかある。



伊 川



---

*Pseudorasbora parva* ( TEMMINICK et SCHLEGEL )



デジタル化 神戸の自然シリーズ 20 神戸の淡水魚 メニューへ